



岡山県立岡山東商業高等学校

同窓会会報

(翠光会)

第12号 令和7年2月17日発行

岡山県立岡山東商業高等学校同窓会

<http://www.dosokai.ne.jp/higashisho/>

TEL・FAX 086-271-3636

Email adu53150@ams.odn.ne.jp

デザイン・印刷 株式会社サルト

題字 東商12期 有瀬加子(芳心)



「ジップアリーナ」での翠光祭

時代が進化するという事は技術の進化でもあって、大きな体育館が当たり前の様に全国各地にできています。地元岡山では「ジップアリーナ」で親しまれているものがそうであり、色々なスポーツ大会やイベントが開催されていますが今やその体育館で母校の運動会（翠光祭／体育祭）が行われる様にまでなっています。その理由としては（天候に左右されず開催できる）（熱中症対策）（見学に来られる保護者の駐車場が確保できる）などの理由が挙げられますが、本当にこの様に便利になっている事は間違いのない現状と云えます。年代によるかも知れませんが、殆どの同窓生は運動会といえば秋空の下で…というのが当然のイメージだと思います。今では、大きな体育館があれば天候や気温の心配もしないで運動会が開催できるという時代です。すでに県内他校も実施されているので本校も初めての試みとして開催されましたが、リレーほか様々な競技もとても広いアリーナなので問題なくクリヤーできました！従来通り1年～3年を通して（赤）（青）（黄）（紫）の4チームに分かれてのチーム対抗戦でしたが、館内での応援の声も響き渡って一体感という点ではとても盛り上がりました。体育館での運動会に少し驚きましたが、これも時代の変遷のひとつを感じた大会だったと思いました。



同窓会会長 澤根 育生

翠光会員の皆様、同窓会会報（第12号）が本年も発刊となり皆様のご協力感謝いたします。

会報では、総会案内にて直接出席を申し込めるようにしております。旧職員の方々も会員ですので、ぜひお申し込み下さい。各支部活動では、5月26日近畿、10月5日関東、そして新たに10月26日名古屋にて中部翠光会が開催されました。次年度は愛媛県にて四国翠光会を予定しています。日程等決まりしだい四国在住の

方々にご案内します。事業者部会は、昨年度発足し（3月30日）20名、今年度は50名2～3年以内に100名を目標としています（詳しくは同封のチラシをご覧ください）。

クラブハウス整備につきましては、目標額5,000万円に対し寄附・積立金等4,500万円の目処がたったと森山校長より報告を受けました。皆様方のご協力感謝します。しかし3年前の計画時より建築資材・人件費等高騰していますので引き続き取り組んでまいります。

最後になりますが皆様のご意見・ご感想を事務局までお寄せいただき和気あいあいとした会となりますよう努めますのでよろしくお願いします。



校 長 森山 泰幸

同窓会の皆様方には、本校教育の充実発展のために、物心両面にわたり温かいご支援をいただいておりますことに対し深く感謝申し上げます。また、6月に開催された同窓会総会並びに近畿支部総会、関東支部総会、中部支部総会では、大変多くの同窓生の皆様から激励のお言葉やご寄付等をいただきありがとうございます。皆様方からいただきましたご支援は、今後の学校運営に活かしていく所存です。

生徒の学校生活の様子をご紹介します。学校行事では、5月に第71回の倉敷商業高校との定期戦、9月に翠光祭（テーマ「花様年華～友情×青春×無限～」）、11月に第31回東商デパート（テーマ「心喜一店」）を開催いたしました。翠光祭体育の部では、熱中症対策の一環として、今年度から会場をジップアリーナへ移し、生徒の安心・安全な競技運営を行いました。部活動では、夏の全国大会へ、陸上競技部、ボート部、剣道部、写真部、書道部、珠算部、簿記部、ESS部が出場いたしました。

本校に部活動がない競技では、空手道、水泳の種目で全国大会へ出場いたしました。ボート部の湯浅朱凜さんと藤岡咲希花さんは、ローイング女子ダブルスカルで3月の全国高校選抜大会優勝を果たし夏のインターハイで2冠を目指しましたが惜しくも全国第3位となりました。また、珠算部の平田翔真君は、珠算競技読上算の部で全国優勝、読上暗算の部で第2位となりました。

最後に、学校施設の整備についてお願いをさせていただきます。本校の特色である部活動を推進するため、令和3年末から部室の改築に向けたご支援をお願いしています。本校の部室は昭和38年に建築され、全国優勝をはじめ輝かしい歴史と伝統が刻まれた、卒業生の皆様の思い出の場所となっています。建築から60年以上が経過して建物の老朽化が進み、環境面では自慢できる建物とはとてもいいがたいものになっています。この度はふるさと納税制度を利用し広く募集を募り、学校を指定した寄附により改築を行います。詳細は別紙をご覧ください、会員の皆様にも趣旨をご理解いただきご支援いただければ幸いです。

本校同窓会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。

『懐かしの恩師』を訪ねて…



大橋 伸悟 先生

- 生年月日：1949(昭和24)年10月13日生まれ 75歳
- 在任期間：昭和60年4月～18年間 ※赴任時は36歳
- 担当教科：保健体育
- 部 活 動：柔道部

Q：東商へ赴任前はどちらで指導されておりましたか？

岡山武道館の主任指導員をしていました。

Q：当時の東商の印象は如何でしたか？

自分は東商の卒業生ではないが、当時の生徒たちは素晴らしく「文武両道」の印象が強く、気持ちは卒業生と同じです。学年主任も6年間やりました。

Q：東商在任時、思い出深い出来事がありますか？

柔道部の顧問として自分はそんなに「練習せえ、練習せえ」という方ではなかったが、当時強い部員*がたくさんいたことで、手を抜けば試合に出られないという状況だったことからそういう練習を見ていた後輩たちもとにかく一生懸命練習していた。

※高校選手権で優勝し、のちにアジア大会で金メダルを獲得真壁友枝選手（東商44期）など

まだまだお元気な大橋先生。

いまま卒業生の同窓会に招待され、参加されたりするそうです。取材時、長時間にわたってこちらで紹介しきれないたくさんの逸話を語って下さいました。ありがとうございました。

(1) 商業科 1年 各8クラス (定員 320名)

平成11年度入学生より「くくり募集制度」を導入しており、1年次は全員基礎的な商業科目を共通に履修します。そのため、1年次は全員「商業科」となります。2年次から一般入学者選抜の合格者は、本人の能力・適性・興味・進路等により、下記の学科・コース(類型)を選択して学習します。(特別入学者選抜の合格者は、原則として2年次より当該学科に進級します。ただし、ビジネス創造科で合格した生徒は3つのコースから選択します。)

(2) ビジネス創造科 2・3年 各6クラス (定員 各240名)

地域経済の発展に貢献するビジネスリーダーとして必要となる基本的な能力の育成を目指します。

① アドバンスコース(1クラス)

商業の学びを生かし、国公立大学や難関私立大学等への進学を目指します。進学に必要な英語や国語の授業も充実しています。

② 会計ビジネスコース(1～2クラス)

高度な簿記会計の知識をもとに、企業の経営感覚を身に付けた会計のスペシャリストを目指します。

③ 総合ビジネスコース(3～4クラス)

企業や地域と連携した取り組みで起業意識を持ち、社会課題を解決したい生徒が学びます。

【起業・継業類型について】

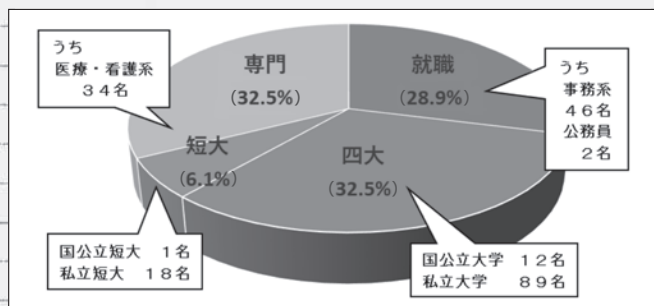
3年次に「商品開発と流通」「観光ビジネス」の両方を選択した生徒が対象です。自分の考えを他者に提案したり、主体的に行動を起こしたりといった起業マインドや、地域産業や文化を継承しようとする継業マインドを育成します。地域への観光誘客に結び付く活動をしたり、新しい岡山のお土産を開発するような企業や行政と連携し実践的なビジネス教育に取り組んでいます。

(3) 情報ビジネス科 2・3年 各2クラス (定員 各80名)

1人1台端末(iPad)とリンクした最新の情報機器を活用した実習によりデジタルデザインを学び、ポスターやWebページなどの作品制作をしたり、プログラミングやネットワークに関するコンピュータの専門知識や技術を習得したりします。企業活動のIT化に対応できる能力を身に付け、職場での情報化を推進するリーダーとして活躍できるスペシャリストを目指します。

令和5年度卒業生 進路状況

就職(29%) 進学(71%)



令和5年度卒業生の進路については、就職が28.9%という数値になりました。コロナ禍が明け、企業側の高卒求人に対する活発な動きもあり、ここ数年より就職希望者が増加した年となりました。生徒から希望の高い事務職に半数以上が就くことができた年でもありました。

進学については就職希望が多かったこともあり、四年制大学と専門学校が同数となりました。短大進学は例年と同様でしたが地元短大の募集停止も発表され、今後は減少していくのではないかと考えられます。

オープンスクール

今年度も夏休み期間中に第1回オープンスクールを開催しました。約550名の中学生が参加し、【午前の部】【午後の部】の2回に分けて実施しました。今年度より授業体験を選択制に変更し、生徒が興味のある授業を体験できるようにしました。最初に体育館で学科・コース説明や吹奏楽部の演奏を披露し、その後各教室で商業科目の授業体験を行いました。9月に行われた第2回オープンスクールでは授業風景の見学や部活動体験を通じて、東商ならではの活気ある学校生活を感じていただきました。さらには、10月の土曜日には部活動体験会を実施し、参加した中学生からは「東商生の雰囲気がとても良かった」「授業や部活動が魅力的だった」といった感想をいただきました。これらの取り組みが、中学生の皆さんにとって東商への進学を考えるきっかけとなり、有意義な体験となることを願っています。



第31回東商デパート

今年の第31回東商デパートは、「心喜一店～新しい東商デパートへようこそ～」をテーマに、新たな試みや工夫を取り入れ、盛大に開催されました。今年度の新たな取り組みとして岡山市のトップスポーツチームとのコラボによる防災バッグ販売や生徒企画のスタンプラリーを実施しました。また、文化部(書道部・ダンス部・吹奏楽部)のパフォーマンスはイベントを大いに盛り上げました。

さらに、同窓会事業者部会の皆様にもご参加いただき卒業生との絆を実感する場となりました。昨年を上回る約7,500名の来場者をお迎えして、大盛況のうちに終了しました。ご協力いただいた連携企業や地域の皆様、同窓会の皆様に心より感謝申し上げます。今後も、地域とともに成長する東商デパートを目指してまいります。

【社長コメント：第31回東商デパート 取締役社長 光藤修治】

今年の第31回東商デパートは「心喜一転」～新しい東商デパートへようこそ～をテーマに新たな試みや工夫を取り入れて盛大に開催されました。新たな試みとして会場での「スタンプラリー」を行い、お菓子やオリジナル缶バッジをプレゼントしてお客様に楽しんでいただきました。また、地元岡山市のトップスポーツチームで活躍中である(ファジアーノ岡山/サッカー)(岡山リベッツ/卓球)(岡山シーガルズ/女子バレー)(トライフープ/バスケット)とのコラ

ボによる防災バッグの販売も好評でした。屋にはパフォーマンスとして吹奏楽部・書道部・ダンス部が演技を披露して、昨年を上回る約7,500名の来場者に喜んでいただきました。更に、PR活動として地元の放送局「RSK中高生ニュース」「OHKなんしょん？」に出演して、沢山の方々に東商デパートを知って貰える様に努めました。今年も東商デパートに関わってくださった全ての方のお陰で無事に盛大に開催する事ができました。本当にありがとうございました。



(第71回) 倉商定期戦

5月8日(水)倉商定期戦が岡山県総合グラウンドとジップアリーナで行われました。前年度は引き分けや中止を挟み、13年ぶりに倉敷商業に敗戦を喫しました。その悔しさから今年度は生徒・教職員が一丸となり勝利奪還に向け結団式を行いました。また、例年開会式で行われる両校交歓での応援練習では、「とにかく元気と大きな声の応援は絶対に倉商に圧倒しよう」を合い言葉に運動部員はもちろん、全校練習にも力を入れ取り組んできました。当日を迎え緊張した面持ちの生徒はそれまでの練習の成果を十分に発揮し、観客・倉商生徒を圧倒するような応援ができたのではないかと感じました。競技は僅差により倉商に2年連続敗北し残念な結果となりましたが、次年度につながる成果もあげることができました。来年こそは必ずリベンジします。



翠光祭(文化の部)

翠光祭文化の部が9月25日から26日の2日間で行われました。総合開会式後、吹奏楽による演奏、各チームによるステージ発表等がありました。そして、今年度は展示場所が教室に変更したり、装飾を教室での出し物としたりと例年と変更しました。1日目のお昼休みでは、模擬店、装飾、有志ステージ、演劇部、茶道部等盛りだくさんの内容で非常に盛り上がりました。2日目は書道部、ダンス部等のパフォーマンスがあり、観客を盛り上げ感動させてくれました。文化の部の盛り上がりがコロナ前よりもあったと感じた2日間でした。

翠光祭(体育の部)

9月27日、例年翠光祭最終日に行われる体育の部は今年度、初めて本校運動場から県総合運動公園内のジップアリーナに場所を移し開催をしました。これまで伝統としてきた競技運営方法や応援合戦などを引き継ぎつつ、アリーナ内で行われることによる種目変更や応援合戦のあり方、応援席のつくり方など、一から体育委員や生徒会執行部と話し合い準備をしてきました。競技種目では、大縄跳びやデリバリレー、台風リレーなどの新たに変更した学年種目、学年対抗リレーや翠光祭りレーなど、白熱したチーム間の戦いで大いに盛り上がりました。また、応援合戦では各チーム夏休み前から3年生ダンス部を中心に準備をすすめ、見応えのあるパフォーマンスで全校生徒や観客を魅了しました。



部活動(文化部)

ESS

部長:赤松 泰明

1学期にはスピーチコンテスト出場に向けての練習や、文化祭の計画・準備を行いました。2学期の文化祭では台湾、シンガポール、グアムの3つの国についてグループで調べた内容を模造紙に書き展示しました。7月に行われた全国商業高等学校英語スピーチコンテスト岡山県大会では、レシテーションの部で、2年生の服部麻里也さんが見事優勝し全国大会出場を果たしました。

華道部

顧問:宇江 敦子

華道部は、3年生4名、2年生2名の計6名で、楽しくお稽古をしています。月に2回程、本校OBでもある専敬流の松浦一寛先生にご指導をいただいております。9月に行った翠光祭文化の部では、個人の作品を展示しました。華道を通じて、お花の美しさやいのちの尊さ、日本ならではの伝統的な芸術を学んでいます。

茶道部

顧問:黒田 桂子

現在の部員は21名(そのうち1名は男子生徒)で、週に1度、外部講師の酒井先生によるお稽古を行っています。今年の文化祭も参加者自身で点てたお抹茶と季節の生菓子を楽しんでもらう「日本文化体験」を企画し、参加者に喜んでいただきました。

コンピュータ部

部長:森田 智信

私たちコンピュータ部は3年1名、2年6名、1年4名で活動しており、ITパスポート試験などの資格取得や全国大会の出場を目指し日々練習に励んでいます。大会ではコンピュータ関連の用語や計算問題・データベース・表計算・アルゴリズムの内容が出題されます。10月に行われた県大会では情報処理の部に出場し、団体・個人ともに優勝することができました。しかし、6月の県大会では思うような結果が残せず、全国大会の出場を逃してしまいました。来年は全国大会に出場できるよう頑張りたいと思っています。応援よろしくお願いします。

写真部

顧問:山根 三幸

本校の写真部は、31名の部員で週3回活動しています。活動内容は、学校行事の記録や写真コンテストに向けての作品づくりです。学校行事の記録では、特別行事(対倉商定期戦、翠光祭、東商デパート)を記録し、その後、図書館の前の東商ギャラリーに写真をまとめて展示しています。

写真コンテストでは、高等学校写真協議会の夏期コンテスト、秋期コンテストに出展しており、12年連続で全国大会に出場しています。その他、技術向上を目的として写真研修会(リーダー研修会、夏期撮影会等)へ参加しています。活動日数は少ないですが、もっとすばらしい写真が撮れるよう日々努力し、部員一同精進しております。

映画研究部

顧問:山根 三幸

本校の映画研究部は、10名の部員で週1回活動しています。活動内容は、映画制作です。映画づくりのためのロケ地巡り、脚本づくりにも力を入れ、映画を制作しています。つくった作品は文化祭で発表したり、映画甲子園や交通安全防止動画などのコンテストにも応募しています。

よりよい作品がつかれるよう日々努力し、部員一同精進しております。

文芸部

顧問:入江 忍

文芸部は現在6名ほどで活動しています。普段は個人個人で俳句や短歌、小説などを書き、夏には文芸道場岡山県大会に作品を応募しました。今年の翠光祭では短歌や俳句作品を色紙に書いて展示をしたり、見に来てくださった方にも参加いただく「リレー小説」に挑戦したりしました。先輩方の伝統を守りながら、今後も部員それぞれの個性を発揮できるよう、切磋琢磨していこうと思います。

珠算部

部長:田淵 清美

いつも珠算部の活動にご支援いただきましてありがとうございます。また、大会結果等いつも気に留めていただき感謝申し上げます。現在、珠算部は3年生2人、2年生3人、1年生3人で活動しています。

今年度は珠算の部で全国大会に出場しました。大会結果は、読上算競技優勝、読上暗算競技準優勝、個人第6位、団体第8位でした。目標にしていた全国大会優勝と岡山県初の団体入賞を成し遂げることができました。良い結果を勝ち取れたのも、たくさんの方々から応援をいただいたおかげです。

これからも全国大会で入賞できるよう、日々の練習に励んでいきます。今後とも応援よろしく願いいたします。

書道部

部長:藤原 渚

【主な成績】

第48回全国高等学校総合文化祭(岐阜大会)出品 3年 吉井瑞稀
第4回全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ東中国大会 優勝
第4回全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ出場決定
第70回岡山県児童生徒書道展 岡山市長賞 1年 福家絆永
第70回岡山県児童生徒書道展 岡山県高等学校書道連盟会長賞 3年 吉井瑞稀
私たち書道部員27名は「夢は逃げない」を合い言葉に、手や足を真っ黒にしながら日々の練習に励んでいます。また、今年は「同窓会総会」で書道パフォーマンスを披露する機会をいただき嬉しく思っています。今後も笑顔を忘れず全力で挑戦し続けますので、応援をよろしく願います。

ダンス部

顧問:高田 昌子

ダンス部は、6月の岡山県高等学校ダンス発表会に出演し、作品「廻傭」を披露しました。この作品は、傀儡師によって、「感情」というパンドラの箱が開かれた人形達の復讐劇を演じたもので、次々と繰り広げられる人形達の憑依を空間の工夫と楽曲・衣装・照明で効果的に表現しました。7月には地域ボランティアとしてダンスパフォーマンスを披露、9月の翠光祭ステージでは、ダンスの魅力を身体全体で表現し会場を盛り上げました。今は、11月の東商デパートや12月の地区別交流会に向けて、ダンス技術や表現力の向上に努力を重ねています。

演劇部

部長:角田育久瑠

こんにちは。演劇部です。私たち演劇は、今年から2年生1人、1年生4人が新たに加わり、現在部員数7人で活動しています。

今年上演させていただいた作品「ラフ・ライフ」は、ありがたいことに地区大会を突破し、県大会では1位をいただきました。今私たちは島根県で行われる中国大会に向け、日々練習を積み重ねています。これからも皆さんの応援のもと、感謝の気持ちを忘れずに稽古に励み、精進していきたいと思えます。応援のほどよろしく願いいたします。

新聞部

顧問:川井江利香

今年度の新聞部は、3年生2人、2年生1人の計3人で活動しています。

主な活動は、学期毎に1回「東商新聞」を発行することです。とはいえ、少ない人数で学校行事の様子を記事にしたり、手分けしてインタビューに行ったり、写真と文章で紙面構成を考えたりと、なかなか大変です。できあがった新聞を先生方やクラスメイトが読んで感想を伝えてくれると、生徒達も意欲が湧いてくるようです。これからも灯を絶やさないよう頑張ります。

放送部

顧問:大嶋 悟

現在2年生1名、1年生10名で活動しています。主に発声、アクセント等の基礎練習をしています。お昼の校内放送(リクエストミュージック)ではたくさんのリクエストの中から選んだ曲を10分間にまとめ、お届けしています。ジップアリーナで行われた翠光祭(体育の部)、東商デパートでは、司会進行や場内アナウンス音響、ビデオ撮影などを担当しました。翠光祭(文化の部)では「THE FIRST TAKE」を企画し、先生や生徒会長のアーティストさんからのパフォーマンスを映像作品として上映し好評を博しました。

「一声入魂」、より良い放送をお届けできるように頑張っています。

美術部

顧問:藤村 宏一

美術部では文化祭を区切りに3年生は引退します。現3年生は部員数が7名と多く、仲の良いにぎやかな学年です。作品制作ももちろんがんばりますが、昨年の体育祭ではなんと部対抗リレーに参加するなど元気のよいメンバーです。そんな3年生も今は進学や就職にチャレンジし、その結果待ちにドキドキしています。放課後の美術室で互いに面接練習をしたり、発表待ちの不安な気持ちを励まし合ったりと良い仲間と支え合っている姿に成長を感じています。今は数人が合格通知を満面の笑みで報告に来てくれました。みんなでがんばっています！

ワープロ部

顧問:小津野 純

現在ワープロ部は8名(3年生2名、2年生2名、1年生3名)で、全商ビジネス文書検定1級全員合格とともに、商業実務競技大会での入賞を目標に頑張っています。昨年度は上位大会に出場できず残念な思いをしましたので、練習方法の自主的な改善見直しを行い、スキルアップ向上を図っています。

吹奏楽部

部長:美山 春海

こんにちは！吹奏楽部です！私たちは部員91名と顧問の先生3名の計94名で毎日楽しく元気に活動しています！今年度は、第63回岡山県吹奏楽コンクール金賞、第36回全日本マーチングコンテスト中国大会銀賞、おかやまスウィング甲子園4回連続優勝と音楽賞を収めることができました。また、岡山市中心部や商店街をパレードしたり、岡山、津山、倉敷で各地域の中学校の皆さんと合同演奏会をさせて頂いたりなど、年間を通して幅広い活動を行っています。多くの方の支えや協力があるからこそ、充実した活動ができていると感じます。本当にいつもありがとうございます。これからも、私たちはたくさんの方に届く伝わる演奏演技を目指していきます！

簿記部

顧問:河原美恵子

同窓会の皆様には、平素からご支援いただき誠にありがとうございます。

本年度、簿記部は、岡山県予選で個人優勝、第3位を取ることができ、第40回全国高等学校簿記実務競技大会に2名で出場し、佳良賞をいただきました。また第1回日商簿記選手権大会(簿記甲子園)にも団体で出場しました。全国から予選を勝ち抜いてきた優秀な高校生の中で競いあえたことは、生徒にとって貴重な経験になったと思います。部員も年々増え、来年の全国大会出場を目指し、仲間と切磋琢磨しながら活発に活動しています。

今後とも、応援よろしく願い致します。

部活動(運動部)

卓球部

顧問:内田 欣吾

いつも部活動にご協力、ご支援くださり、有難うございます。今年度は男子8名、女子7名で活動しています。今年度は6月に男子が団体戦で県5位になり中国大会に出場しました。来年度以降も、卓球部が中国大会に出場できるよう、一生懸命頑張っています。今後もOB・OGの皆様、お気軽に練習や、試合観戦にお越しください。

男子バレーボール部

顧問:米山 広起

いつもご支援ご声援を頂き、ありがとうございます。昨年創部百周年を迎え、新たな一步を踏み出しました。関係して下さる多くの方々に感謝し、今後も活動して参ります。全国大会に出場し、活躍している姿を多くの方に見て頂けるよう、「強い岡山商業」を目指し努力します。今後とも応援よろしく願い致します。

女子バレーボール部

主将:林田 真采

女子バレーボール部は現在22名で活動しています。「進化・自信・謙虚・感謝」をスローガンとし、岡山県1番を目標に練習に励んでいます。今年度は最高成績が第3位という結果ですが、日々の練習を大切にしていけるチームづくりをしています。私たちは多くの方々の支えがあり、充実した活動ができています。感謝の気持ちを忘れず、先輩方が創り上げた「岡山東商」を大切に受け継いでいきます。これからも応援よろしくお願いします。

柔道部

顧問:坪田 祐一

現在、柔道部は男子5名、女子1名、マネージャー1名の計7名で活動しています。部員数は多くありませんが、それぞれが目標を持ち、日々練習に励んでいます。令和7年8月には、岡山県のジップアリーナで全国高校総体（インターハイ）が開催されます。この大舞台での活躍を目指し、部員全員で技術の向上と精神力の鍛錬に努めています。少人数だからこそ、一人ひとりの努力とチームの結束力が成果につながる柔道部。今後とも応援をよろしくお願いいたします！

剣道部

部長:剣持 拓未

私たち剣道部は、日々稽古に励んでいます。合同稽古や県外での錬成会にも積極的に参加し、活発に活動しています。今年の6月に行われた岡山県総体で3年の女子額田が個人戦で優勝しました。その結果7月に行われたインターハイに出場することができ2回戦まで戦うことができました。9月より新チームとなり、まだ成果はでていませんが、1月に行われる全国選抜大会予選会に向けて優勝を目標にチーム一丸となって、精進したいと思います。日頃、ご指導いただいている先生、先輩方や支えてくれる家族に感謝の気持ちを忘れず、稽古に取り組んでいきますので、応援のほどよろしくお願いいたします。

バドミントン部

顧問:大隅 大志

・令和6年度岡山県高等学校バドミントン競技秋季大会
備前支部岡山地区予選会
男子:学校対抗戦 優勝 個人ダブルス 2位
女子:学校対抗戦 2位 個人ダブルス 4位
県の秋季大会では男子団体はベスト4、女子団体はベスト8を目指す。「Bring up the mind」を部訓とし、技術だけではなく、人間性を育てながら創部初の中国大会出場を掴み取る。

野球部

顧問:山本 悟朗

現在部員は、3年生27名・2年生28名・1年生17名の計72名で「甲子園で校歌を歌う」ことを目標に日々精進しています。今年度の結果は、令和6年度春季岡山県高等学校野球大会ベスト8・第106回全国高等学校野球選手権岡山大会ベスト8・令和6年度秋季岡山県高等学校野球大会ベスト4でした。この秋季大会では、あと1勝で15年ぶりの中国地区高等学校野球大会出場という試合で敗れてしまう非常に悔しい結果となりました。この悔しさを一人ひとりが心に刻み、チームが一丸となって今後の活動に必ず活かしていきます。

ボート部

顧問:石原 律子

現在男子16名、女子11名で活動しています。昨年度末の3月に開催された全国選抜大会では女子ダブルスカルで優勝できました。学校創立後いち早く創部された124年の歴史の中で、ようやく掴み取ることができました。インターハイでは同種目で3位、国民スポーツ大会では少年女子ダブルスカルで4位に入賞。今年度末の選抜大会へは男子ダブルスカルと女子舵手付きクォドルプルで出場します。せめて最終日まで残れるよう、これからの地道な練習に頑張りが心・技・体の全てにおいてレベルアップをはかりたいです。



ソフトテニス部

顧問:平松 知之

同窓会の皆様には、いつもご支援をいただき誠にありがとうございます。特にソフトテニス部OB会の皆様には平素より現役部員にご支援をいただきありがとうございます。

先輩方が残してくれた数々の栄光の重みを感じながら、現役部員も頑張っています。近年は県ベスト8（団体戦）が最高で上位大会には進めていませんが、先輩方の栄光に少しでも近づけるように頑張りますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

男子バスケットボール部

主将:松本 青也

私たち男子バスケットボール部は、2年生11人、1年生13人の計24人で活動しています。新チームになり、求めることは創部初の岡山県1位です。全てはこの目標のために日々練習に励んでいます。

また、日常生活の部分で乱れていると結果は当然ついてきません。コート外でも周りから応援していただけるように、岡山県1位魅力あるチームを目指しています。チームの目標を追求し続け、必ず達成して見せます。

女子バスケットボール部

顧問:若狭

私たち女子バスケットボール部は3年生5名、2年生3名、1年生7名の計15名で岡山県ベスト4を目標に日々練習に励んでいます。ここ数年インターハイ予選、ウィンターカップ予選共にベスト4の壁を越えることが出来ていません。戦績を追求することはもちろんですが、「笑顔」「感謝」「他喜力」のこの3つをベースに今後も仲間と共に切磋琢磨し目標に向かって頑張っていきたいと思えます。応援よろしくお願いします。

ソフトボール部

顧問:高月 真二

今年度は春から1年生が10名入部（うち1名マネージャー）しました。春季大会は登録の関係で合同チームで参加しましたが、県総体からは久しぶりに単独チームとして出場し勝利を収めることもできました。

3年生が引退した後は1年生だけのチームとなり、不安もあったようですが、練習の中で足りない部分は自分たちでメニューを考え工夫を凝らし、チームとしてのまとまりができています。

来年度は岡山県でインターハイが開催されるため現在は大きな目標をもって日々の練習に取り組んでいます。

陸上競技部

顧問:江藤 利恵

令和6年度は1年生26名、2年生7名、3年生16名の計49名で活動しています。

【主な戦績】

- ・福岡インターハイ: 1種目（走高跳）2名出場
- ・中国高校総体: 3種目（走高跳・走幅跳・5000mW）4名出場
- ・中国陸上競技選手権大会: 3種目（走高跳・走幅跳・4×400mR）8名出場
- ・全日本実業団対抗陸上競技選手権: 1種目（走高跳）1名招待選手として出場

今年度もたくさんのご支援・ご協力をいただき、数多く挑戦の場へ立つことができました。心より感謝いたします。



（第49回）東商同窓ゴルフ大会

恒例の10月1週目（水曜日）とはいえ、猛暑の夏のなごりを受けて残暑厳しい30℃超えの中で86名の中「赤坂レイクサイド」で開催されました。表彰式は千田健治会長（14期）の挨拶で始まり結果は次の通りでした。皆様おめでとうございます。

- ◆個人総合優勝 山田 久 さん（13期）
- ◆ベストグロ賞 片山勝正 さん（12期）
- ◆レディース優勝 渡辺友紀子さん（30期）
- ◆団体優勝 20期 〈次回幹事〉

東商同窓生の大会であり、素晴らしい出会いのあるこのコンペが永続する事を願望します。関係者のみなさまご協力ありがとうございました。

（22期）幹事一同

第125回 同窓会総会(翠光会)のご案内

- 1：日 時 令和7年6月15日(日)
受 付／15：30～ アトラクション／15：50～ 総 会／16：30～
※吹奏楽部とダンス部によるコラボ(予定)
- 2：場 所 岡山プラザホテル
- 3：申し込み 参加人数把握のため、次のいずれかに連絡をお願いします。
その他のご不明な点など、お問い合わせも下記(同窓会事務局)まで
【Mail】 adu53150@ams.odn.ne.jp
【HP】 <https://www.dosokai.ne.jp/higashisho/index.php>
- 4：会 費 ￥8,000／飲み放題 ※(翠光会)下記窓口へ事前振込をお願いします。
【振 込 先】 笠岡信用組合／岡山支店(店番：010)
【口座番号】 23633016
【口座名義】 岡山東商同窓会／オカヤマヒガシショウドウソウカイ

★右のQRコードを読み込んでいただきますと、Google Chromeに移りますのでこちらからでもお申し込みいただけます。〈締切りは5月末まで〉



近畿支部 (近畿翠光会) 開催!

近畿翠光会は昨年5月26日に開催しました。
澤根会長を始め関東翠光会倉田副会長様等多くのゲストにお越し頂き総勢29名の参加で、皆さん十分に親交を深められました。

また、実行委員の稲葉さん(34期)のお嬢様(プロ歌手)の歌唱を披露頂き華やかな会となりました。

来年もその輪を益々広げて楽しい会をしようとして約束しました。



(近畿翠光会) 令和7年開催ご案内

皆様のご参加を得て楽しく和やかな会を計画しています。
お声掛けを頂きひとりでも多くの方の参加をお待ちしています。

日 時… 令和7年5月24日(土)
場 所… 大阪神仙閣(大阪駅前第一ビル／12階)
時 間… 正午～14：30(予定)

会長 山本重則(17期)

関東支部 「第3回関東翠光会の集い」開催報告

10月5日(土)新橋駅前「とっとり・おかやま新橋館」にて関東地区在住の同窓生(8期～45期生)30名が集い母校の伝統「誠実・質素・勤勉」を胸に岡山の青春時代を懐かしみ、盛大に「関東翠光会の集い」を開催しました。

当日は、母校・近畿翠光会よりご来席戴きご祝辞を始め、母校後輩の活躍、並びに「歌姫」稲葉愛里紗さんの至福の時を得て、岡山的美食(シャインマスカット・バラ寿司)を堪能し、最後は母校の応援歌を高らかに関東の地に響かせました。

残念ながら遠く離れた関東の地で頑張ってきた同窓生が未だ「関東翠光会」の開催を知らず、連絡がつかない皆様には誠に申し訳なく深くお詫びを申し上げます。



(関東翠光会) 令和7年開催ご案内

日 時… 令和7年10月18日(土)
場 所… 港区新橋「とっとり・おかやま新橋館」
時 間… 12：00～

副会長 門田三郎(18期)

中部支部 第1回中部翠光会 開催

10月26日に名古屋にて中部翠光会第1回を開催いたしました。

今回が初めてということもあり地元からの出席が2名で少し淋しいスタートとなってしまいました。

澤根会長、森山校長、元宗事務局長にもご参加いただき少人数ではありますがとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

会長からもスタートをすることが大事だと言葉をいただき2回目3回目と重ねていくことが出来ればと思っております。

一人でも多くの方々にお知らせし中部地域の輪を広げていきたいと思っております。

片岡邦彦(30期)

編集後記

目まぐるしい変化激動の世の中で、変化に対応していかなければならないところもありますが変わっては(変えては)いけないところもあると思います。

そのひとつには、どこの学校にもある同窓会があるのではないのでしょうか?近年は社会現象として、高齢化・少子化の流れを受けて様々な会や組織が縮小や解散などの変貌している…という話を耳にします。同窓生の皆さんも身の周りでそういった話を聞くことがあると思います。幸いなことに我が母校の同窓会は森山校長をはじめとする、学校側の全面的なご協力をいただき、同窓生の皆さんの温かいご理解とご支援で活発な活動を継続できております。なかでもこの会報は学校と同窓会の近況をお知らせする老若男女を問わず同窓生共通のものであり、年一回の発行ではありますが楽しみにいただいている方々もいらっしゃるとうるさくお聞きして事務局としても、より一層の気が引き締まる思いであります。今年も学校関係者や各部活顧問など、様々な皆さまのご協力をいただきましてこの会報第12号を発行できたことに改めて感謝申し上げます。

(事務局) 元宗三好／25期



開会式



組対抗

〈華やかな翠光祭〉



手形



演劇部



バンド演奏



華道部



表彰式後

表彰式

海外姉妹校締結（グアム準州サザンハイスクール）

語学研修や異文化交流を通じてグローバル社会に対応できる人材育成を一層推進するため、本校は昨年度グアム準州にあるサザンハイスクールと姉妹校提携を締結しました。グアム準州は日本から直行便で訪れることができる最も近い英語圏であり、さらに岡山市の友好交流都市として定期的に子ども海外派遣事業を実施していることが姉妹校提携の背景となっています。

提携締結式は、令和5年12月14日にサザンハイスクールで開催され両校の校長やグアム政府観光局の関係者をはじめ、多くの出席者が集いました。式典では、両校の生徒代表によ

る挨拶やビデオを用いた学校紹介、そしてチャモロダンスの披露などが行われ交流を深める機会となりました。

さらに昨年、令和6年5月27日には、サザンハイスクールから13名の生徒が本校を訪問し、歓迎セレモニーや書道・体育の体験授業などを通じて交流を深めました。本校からも令和7年2月にサザンハイスクールへ生徒を派遣する予定であり、引き続き両校の交流を活発に進めていく予定です。

